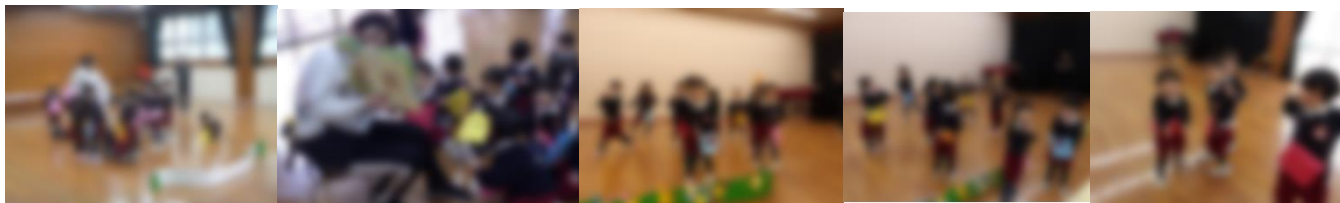


かんなんキッズニュース

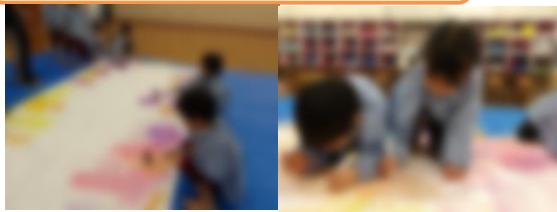
冬本番になり、毎日寒い日が続いていますが、子どもたちは元気に園庭で遊ぶことを楽しんでいます。大きい組の影響を受けて、長縄跳びや、竹馬、など挑戦する姿が見られました。まだまだ寒いけれど、梅のや、木蓮、桜のつぼみが少しずつ膨らんだり、色づく様子に気が付き、教師や友達と一緒に眺めては、『つぼみ』を歌いました。♪「つぼみの中でお花がねんね まだまだ寒い静かにねんね」また、サザンカの花びらを集めて「見て見て、たくさんのお花でしょう」と子どもが言うので「本当に、かわいいね」と言うのにっこり微笑み返してくれました。寒いけれど、お日様があたっている時間を見つけて園庭に出て遊んでいます。だんだん近づく春を感じながら遊んでいきたいと思います。

『ぴょんぴょんぱんのかばんです』を読んでかばんづくりをしたよ



12月ごろ初めて絵本を読んだとき、身を乗り出してすごく熱心に聞く姿がありました。「もう一回読んで」と言ったりして、繰り返し読んで楽しんでいました。普段子どもが自由にお絵描きに使っている紙を使ってお話に出てくるウサギの持っているぴょんぴょんぱんのかばんをつくる姿が見られました。「本当にぴょんぴょんぱんって跳んだらかばんも跳ぶのかな？」と試していました。「ほんとだ！跳ぶよ、ぴょんぴょんぱん」と嬉しそうにしていました。冬休み明けには好きな色の画用紙を使って一人一つの自分のかばんづくり、ウサギごっこをして遊びました。「ぴょんぴょんぱん」と跳ぶと、かばんも跳ねることが嬉しくて楽しくて遊んでいました。そしてそのお気に入りのかばんを好きな遊びの時に肩から下げて遊ぶ姿も見られました。さて、お話遊びはどんな感じになるのかお楽しみに・・・

絵本に出てくる大きなかばんもみんなで模様をつけたよ



絵本に出てくる大きなかばんにみんなで模様つけをしました。布のような紙（ベックス紙）にローラーでコロコロと動かして色を付け、乾かした後、ペンでいろいろな模様をかきました。「絵本はイチゴがかいているな」「丸や四角もいいな」と楽しそうにしていました。できた大きなかばんに、職場体験に来ていた高校生が三つ編みを長くつくってくれた紐をつけて完成しました。

楽器遊びも楽しんでいるよ



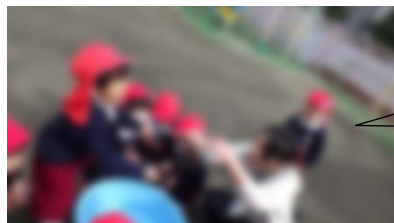
12月ごろからみんなで歌って楽しんでいた「おもちゃのチャチャチャ」の曲に合わせてカスタネット、スズ、タンブリンを使って♪チャチャチャのリズムを打つことを楽しみました。どうしたら楽しいリズムが揃うかみんなで繰り返しやってみました。「友達と一緒に楽しいな」と感じてほしいと思い、私も子どもたちと一緒に楽しんでいます。

氷ができていました

わぁ～冷たいね

透き通ってるね～

大きな氷♡



庭で遊んでいた子どもが「寒いなあ」「ほんと冷蔵庫ぐらい寒いな」と話していたので、水を皿に入れて帰りました。次の日、してみると自分の皿には残念ながら氷ができていませんでした。でも、「プールに氷がはっているよ」と氷をもも組さんが持ってきてくれました。自然にできた氷を触って「冷たいね」と喜んでいました。